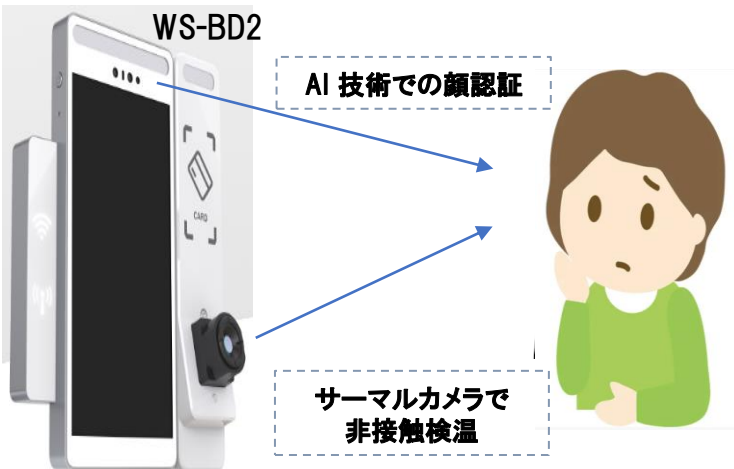


顔認証非接触検温システム

画面を見るだけで、顔認証と体温測定を同時に行い、迅速に発熱者を特定してアラームを発信します。
クラウドサーバーと連携し、データ活用する事も可能です。



■特長

- ・スマートフォンと同様に画面を見るだけで、認証・測定するので、圧迫感がなく自然です。
- ・クラウドサーバーに測定データを補完できます。遠隔地から機器・データの管理ができます。
- ・防水・防塵(IP65)です。屋外設置できます。

■仕様

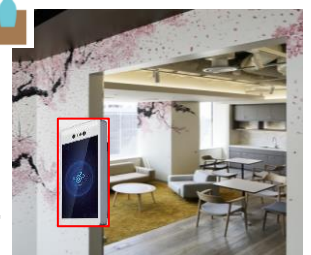
OS	Android8.1
ディスプレイ	5.5インチLCDタッチスクリーン 720*1280画素
モード	体温測定、顔認証、 顔認証+体温測定
サイネージ	任意の動画を表示できます。
顔認証時間	0.3秒以内
登録ユーザー数	最大100,000人
温度センサー	非冷却焦点面アレイ(FPA)160*120
測定距離	1.5M以内
計測温度範囲	30° C~42° C
温度計測精度	±0.2° C
動作温度範囲	-10° C~55° C
Ethernet	10/100/1000M bps Ethernet
WIFI	2.4GHz/5GHz IEEE 802.1a/g/b/n IEEE 802.1ac
IOポート	RS485*1、Wiegand send*1、Wiegand recieve*1、RJ45*1、Audio Jack*1、 dry contact*1、alarm*3
Bluetooth Lock	Bluetoothドアの制御が行えます
取付方式	壁掛け、スタンド、ゲート、ボックス内 設置
取外しアラーム	取付けた端末が取り外されると警告音 が鳴ります
防水・防塵規格	IP65

■使用例

様々なシーンで活用できます。



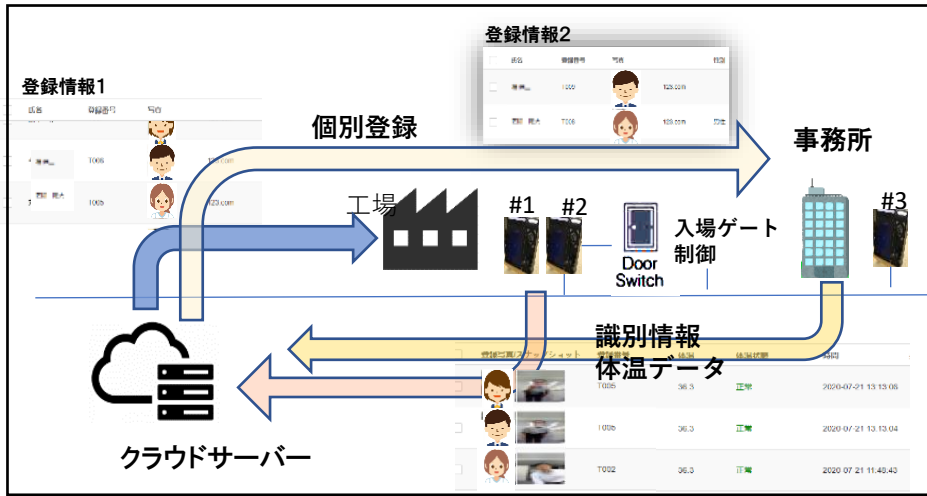
受付



店舗

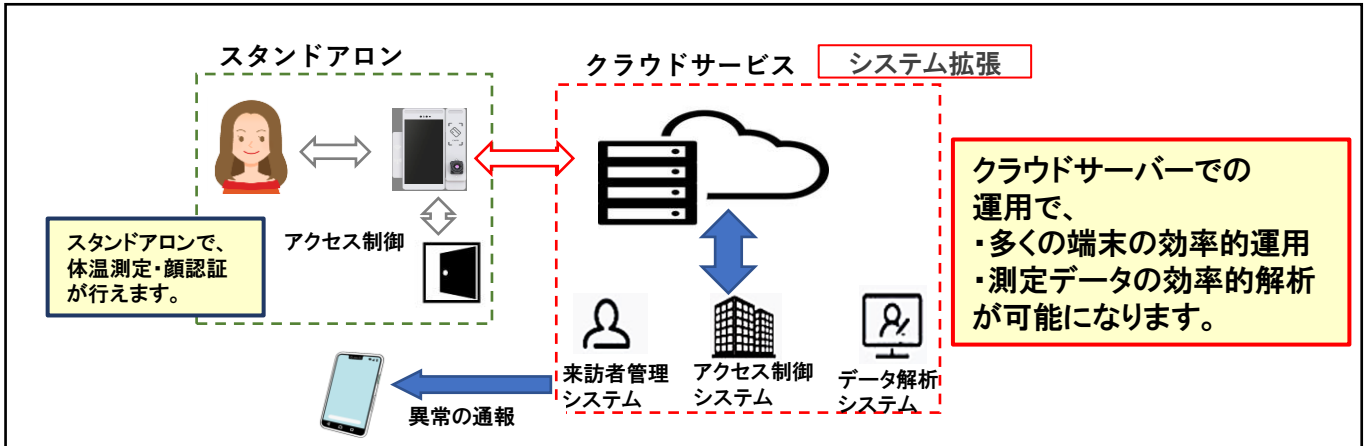


●クラウドサーバーでユーザー登録、検温結果が管理できます



- ・クラウドサーバー上で全てのデータ管理を行い、端末では認証・測定と分担します。
- ・サーバー上で、ユーザー登録、適用ルールを決め各端末へ転送します。
- ・各端末では、認証・測定データをサーバーに通信し、サーバー上で管理します。

●クラウドサーバーと連携したシステム拡張ができます



●AI技術の顔認証で安全かつ安価に運用できます

- ・従来の識別方式(間接認証:印鑑、鍵、身分証明書等)は、偽造、盗用などの脆弱性が高いと言われています。
- ・顔認証は、本人を直接認証するために、比較的安全性が高いと考えられます。

	顔認証：直接認証 (生体認証技術)	従来の認証:間接認証
安全性	生体認証で偽造が困難	メディア中心で偽造が容易
利便性	物理メディア不要で使いやすい。	物理メディアの持ち運び・管理が必要で手間がかかる。
柔軟性	権限/記録/ポリシーが自由自在に対応可能で柔軟性が高い。	決められた事にした対応できず、柔軟な対応が出来ない。
使い勝手	アプリケーションと簡単に連携 スマートフォンで管理可能 クラウドで管理 等、自在な使用が可能。	多様性に乏しく使い勝手が悪い。

●製品ラインナップ

5.5Inch model

8.0Inch model

セキュリティゲート

スタンド

クラウドサービス

※この製品は、海外を含め2,000社で採用され、1億5千人分のデータが登録されています。

株式会社マルエム商会 東京支店

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町4丁目6番地2 菱華ビル5階

E-mail : Sales-kem@maruem.jp TEL: 03(3279)2654 FAX: 03(3279)3724 URL: <https://www.maruem.jp/>